

第2章 地区の課題等

1. 課題（「西脇区のよいところ・わるいところ」 平成26年6月24日再編委員会）

安全・安心部会

◇自然・町並み

- 自然が多い
- 来住家周りの旧路、美しい風景。近隣住民の交流

◇人のつながり・見守り隊

- 地区のまとまり
- コミュニティー(人と人とのつながり)連帯感
- 子供達の見守隊。交通立番で通学時に安心
- 見守り活動を実施
- 見守り隊

◇南北道路・道路安全性など

- ▲道路：一方通行、道路幅員せまい、歩行者が安全に通行できない、夜間暗く歩くのが不安である
- ▲車道、歩道の区分がなく、子供達が危険
- ▲歩道が無い(特に梅吉邸から工房館まで)
- ▲道路幅が狭い
- ▲狭い路が多い
- ▲一方通行が多い
- ▲防災を含めた道路幅(網)
- ▲T字路が多い
- ▲南北道路：一方通行不便、防災面で問題
- ▲南北線道路(一方通行)が不便である。道路の幅がせまく事故が多い
- ▲道路事情(南北道)
- ▲道路に電柱が多い

●よいところ
▲わるいところ
■その他

●図書館に歴史があった

■教育の劣化

◇防災

- ▲消防団車庫の耐震、西脇小学校の耐震
- ▲防災。水害の後遺症

◇杉原川

- ▲河川の整備。水害のあとから通りに活気がなくなっている。人通りがとても少ない
- 杉原川で散歩が出来る
- 河川改修で安全になった
- 杉原川河川敷が整備されて美しい

◇老朽住宅・空家・防犯

- ▲空家も多く防犯上危険
- ▲空家が多い
- ▲老朽化住宅が多く、火災、地震時に不安
- ▲防犯灯が少ない

◇利便性・活性化関係

- ▲地域経済の活性化(中心市街地)
- ▲買い物が不便
- ▲コンビニが無い
- ▲行政が地場産業に偏りすぎ
- ▲人口がへっている
- ▲鉄道の便が悪い



伊藤昌史、眞田誠一、藤原慶久、田中宏幸、富永泰生、竹内泰彦、来住桂一、来住憲明、大西義文、山下剛司

福祉・生活部会

◇高齢者関係

- 高齢独居。高齢のみ世帯が多い
- 高齢者が集う場所(おしゃべりやちょっとお茶をする場)がないのでほしい

◇空き店舗・図書館

- 図書館移転後、空き店舗を利用して「町かどライブラリー」をつくりたい
- 図書館移転後どうなるのか？分館で残して欲しい
- 空き地が多いので整備し易い
- 空き店舗利用して、小学生、中学生の放課後の居場所が出来れば・・・

◇横尾さんなど

- 横尾さん Y 字路 もっとアピール
- 道路のグリーンゾーンを増やす
- 中央交番の警官は常駐しないの？

●よいところ

▲わるいところ

■その他

◇住宅・空家

- ▲ 住家が入り混んでいる(防災上危険)
- ▲ 空家が多い

◇道路・通学路など

- ▲ 童子山附近の歩道アップダウンがきつい
- ▲ 通学路 ○段差○小中学生の交差不便
- ▲ 南北道は整備して欲しい

◇店舗・にぎわい

- ▲ 飲食店舗が少ない
- ▲ カナートがなくなって不便になった

◇人・歴史・文化

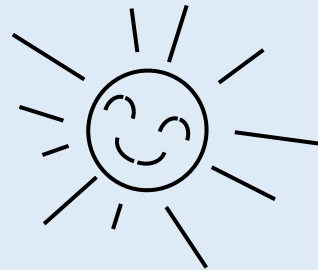
- 区内のまつりが大切に引き継がれている
- 風情のある建物が多い(大正ロマン)
- 来住邸の歴史・文化の学習活用＋観光
- 近所に住んでいる人の顔が見えている

◇自然・みどり

- 緑・川・自然がのこっている
- 職安～コミセンの並木がきれい

◇利便性

- 歩いて医者に行ける
- 歩いてお店に行ける(買い物)
- 町内人情がある



小林直美、吉田香月、大垣和代、村上誉子、宇野耕一郎、高瀬貞子、見坂恵介、高田洋明

環境・交流部会

◇童子山公園・杉原川・緑

- 童子山の手入れが良い
- 童子山の緑が沢山ある
- 童子山の桜がきれい
- たくさんの人が集まる公園がある(交流)
- 町の真ん中に川が流れている
- 山と川が中心地にある
- 杉原川の水辺がきれい
- 河川の草本の手入れが良い
- 街路樹が多い
- 路側に緑が多い
- 環境ボランティアの活動が熱心
- 都会的などところと田舎の良さが共存している

◇にぎわい・イベントなど

- クリスマスイルミネーションがきれい
- 秋祭りがいい
- 西脇市には有名人がたくさんいるのに利用せず、西脇市のアピールが出来ていない
- 商店街がさびしく、まわりの町がにぎわい、ドーナツ状態である

◇利便性・道路など

- 銀行が多い
- 新大阪直通のバスがある



●よいところ

▲わるいところ

■その他

◇童子山公園・町並み・

- ▲童子山公園整備にもっと区民の力を!
- ▲西脇の中心に童子山というすばらしい公園がある
- ▲童子山の旧の防災無線の野外機がそのまま残っている
- ▲古い町並み(山手町)の整備が出来ていない

◇産業・にぎわい

- ▲産業が衰退している
- ▲繊維関係ばかりで他の産業がない
- ▲カナーンがなくなり、不便になった
- ▲カナーンがなくなったこと
- ▲日曜朝市がなくなったこと

◇道路

- ▲南北道路が狭すぎて危険である
- ▲南北道路を早くしてほしい
- ▲歩道が狭い(メイン通りの)
- ▲スポーツ施設が集中していないので行きにくい。利用しにくい
- ▲西脇へ入る道路が少ない。道がせまい

◇杉原川

- ▲河川にカンやビンを捨てる人がいる
- ▲杉原川の河原の面積が狭いこと

◇産業・その他

- ▲西脇の将来への危機感がない
- ▲個人主義の人が多く、自分さえ良ければいい
- ▲街路樹の枝を短く切りすぎ

◇アイデアいろいろ(交通・施設・杉原川)

- スポーツ施設を集中させ、バスの運行をさせてほしい
- 西脇市駅からロイヤルホテルまで歩道にバスを通しては?
- スポーツ、芸術家が沢山出ているのに紹介している場所がないので、施設を作って欲しい
- 古い町並み(山手町)を整備し、特産物の売店を作って欲しい
- 大型店舗を地元!!!
- 杉原川の水量を多くして舟を浮かべてはどうか
- 杉原川を美しくしたい
- 行政の対応が遅い

古西祐子、高瀬洋、藤原廣司、東田和夫、村上幸子、笹倉雄都史、宮崎春貴

2. まちづくりのテーマ

10年前は、小さなことでも、できることから自分たちで始めていこうという思いから、「いまから ここから 一歩から」というテーマでしたが、今回は成熟社会を乗り越えていく意思を込めて次のようなテーマが決まりました。

「もう一歩ふみだそう、みんなで
育む西脇区」

まちづくりの
テーマ

